

2022年度 JTBグループOB・OG会中部支部 通常総会開催報告

2022年度中部支部総会が、6月23日(木)岐阜県長良川温泉の十八楼において、出席会員45名、来賓に(株)JTB執行役員 ツーリズム事業本部 中部エリア広域代表 内海勝仁様をお迎えし開催されました。

総会は、種田総務担当理事の司会で、冒頭、昨年度の物故者に黙祷が捧げられました。諸江支部長より初めに、書面決議となった2020年の総会で退任された役員の方々への感謝の言葉が表され、挨拶では、コロナ禍に於ける3年ぶりの開催となり、会場の選定に慎重を期したこと、JTBグループの経営改革、会員数の動向や新しい時代でのBOB活動のあり方、又2023年度支部結成55周年は全会員が共有できる事業を検討したいこと等が述べられました。



諸江支部長



内海執行役員

続いて内海執行役員からご挨拶いただき、2021年度のJTBグループの業績について、厳しい状況下で黒字決算を成しえたこと、中部エリアの法人支店は予算達成したこと等の報告と共に、2022年度も「社員一丸となり難局を乗り越える」と力強い言葉をいただきました。議事は、諸江支部長を議長に選出し、奥村総務担当理事より「2021年度活動報告及び決算報告」、鈴木監事より「会計監査報告」、続いて奥村理事より「2022年度活動計画(案)と収支予算(案)」の説明あり、全会一致で確認されました。(今年度は、コロナ感染の動向で総会開催が不透明な状況でしたので、事前に書面で表決を行っていただきました。)



ゆったりスペースの総会会場

役員改選は、役員選考委員会の河合雅昭委員長より選考結果の報告があり、高納光雄、種田英司、高木二美、杉浦小夜子、佐溝司、市川満、南修の各理事が退任され、新たに苅谷俊英、都築則雄、福田政幸、田中等、岩田仁志、滝澤信一、松本仁麿の各氏が理事に就任されました。

総会終了後、懇親会場に移動し、山北副支部長の挨拶の後、木崎真樹岐阜支店長の挨拶と乾杯の音頭で懇親会がスタート。廣瀬陽歌 JTB 人事担当マネージャーの紹介で来賓の JTB 個所長から挨拶をいただき、十八楼の伊藤社長からの宿の紹介、岐阜観光コンベンション協会の川上部長からの観光プロモーション、マギー鉄次さん(鈴木鉄次監事)によるマジックショー等、賑やかなひと時を過ごし、横井等さんの中締めで懇親会を終了しました。JTB への営業支援として、当日ナイスギフトをご購入いただきました会員の皆様、ご協力ありがとうございました。



懇親会会場



マギー鉄次さんのマジックショー



中締め